

令和元年度 事業計画

壱岐市の観光を取り巻く状況は、「有人国境離島法」の施行による滞在型観光商品への支援と外国人旅行者の増加など確実に追い風傾向が続いており、29年度の観光客数は、対前比4.6%増の568,790人であった。今年9月～11月には、全国12会場で開催されるラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、今後も外国人観光客をはじめ島へ訪れる観光客は増えていくことが予想されます。

このような状況を踏まえ、当連盟としては果たすべき役割や課題解決に向けて、壱岐市の観光基本計画に沿って、観光産業の振興に資する施策に取り組んでいきます。

観光市場の動向をしっかりと見極め、新たな観光客の獲得を図ります。テレビ・紙媒体・インターネットなどのメディアを活用した情報発信を恒常的に実施するとともに、旅行会社への旅行商品企画造成へ向けた営業活動や情報提供に取り組んでまいります。

教育旅行については、すでに30校、約4300名が来島予定です。将来の「壱岐ファン」を一人でも多く作ることが重要と考えており、積極的に営業活動を行います。

インバウンドについては、徐々に増加しており、市と連携しながら外国人観光客の特性に合わせた施策を図っていきます。

法人として、経営環境の整備と収益事業の大きな柱となった旅行業の取り組みも、事業開始から5年が経過しました。着地型旅行商品の企画造成の拡充と販売の拡大に取り組みます。

引き続き、行政をはじめ観光関係事業者と連携し、島が誇る「自然」、「歴史、文化」、「食」で、観光客に実りを与え、「おもてなし」をもって、交流人口拡大に次の重点目標を中心に取り組んでいきます。

重点目標

1. 交通キャリアと連携した情報発信の強化
2. ホームページ等を活用した迅速な情報発信とデジタルプロモーションの強化
3. 第3次壱岐市観光振興計画の実現に向けた推進体制・組織の強化
4. 有人国境離島法を活用した滞在型観光の促進
5. 魅力的な着地型旅行商品の企画造成、販売の拡大
6. 「おもてなしの心」の醸成など観光従事者及びおもてなし市民力の向上
7. 収益事業の確立と安定的な経営を目指す

事業概要

1. 壱岐島誘客加速化連携事業

交通系キャリア等が保有する広告媒体の活用を図り、島内外の観光関係事業者との連携による効果的な営業活動とプロモーション活動を実施する。

- (1) 交通キャリア(JR西日本、フジドリームエアラインズ等)との連携事業
- (2) 一般旅行社等営業活動事業
- (3) 新規就航船利用促進広告支援事業
壱岐～唐津航路「ダイヤモンドいき」就航記念事業
- (4) 団体型旅行バス支援事業(閑散期対策)
- (5) 教育旅行・合宿誘致営業活動事業
- (6) 他地域、離島の観光関係団体との連携事業
- (7) 営業パンフレット作成

2. 滞在型観光促進事業

- (1) 滞在型観光受入環境整備育成事業
 - ・新たな「食」ブランド化事業
 - ・ガイド育成事業

3. インバウンド対策事業

(1)送客支援キャンペーン事業

(2)韓国におけるインスタグラムでの情報発信事業(30～元年度)

4. 民間事業者連携観光プロモーション事業

「特産品」、「食」を活用したPR事業

5. 観光案内所設置事業

郷ノ浦港、芦辺港、印通寺港ターミナル運営事業

6. 壱岐夜神楽「文化遺産の舞」公演事業

7. 壱岐行き観光サポーター事業、一支國国民証発行事業

8. 筒城浜ふれあい広場管理・海の家設置事業

9. 大型客船入港歓迎セレモニー事業

10. 壱岐市内の各種イベント・スポーツ大会事業

交流人口の拡大を図るため、各イベントやスポーツ大会の広報宣伝や運営に協力する。

(1)壱岐サイクルフェスティバル

(2)壱岐-博多ヨットレース

(3)壱岐大大神楽公演

(4)ツインズビーチフェスティバル

(5)壱岐の島新春マラソン大会

(6)各種スポーツ大会

11. 会員広報活動事業

「連盟だより」の定期的な発行と会員へのイベント情報の提供

12. 青年部・女性部事業

(1)各種イベント、連盟事業への支援、協力

(2)観光地清掃活動の実施

(3)花いっぱい活動の展開

13. 自主事業運営事業

(1) 旅行業事業

(2) 壱岐ちやりレンタル事業